

平成25年度全国学力・学習状況調査 質問紙調査の結果概要

質問紙調査は、子どもたちの生活習慣や学習習慣、学校の取組状況などについての質問で構成されており、学習意欲、学習方法、学習環境、生活状況等の諸側面に関する調査内容となっています。

本調査において、全国平均と比較し、全国平均を5%以上上回っている項目をア、5%以上下回っている項目をイに示しています。

(☆は今年度新たに全国との差が±5%となった項目です。)

① 小学校

ア 函館市が高い傾向を示した項目

【児童用質問紙調査】

- (20) 家の人(兄弟姉妹除く)と普段(月～金曜日)、夕食を一緒に食べている。☆
- (26) 家で、学校の授業の予習をしている。
- (27) 家で、学校の授業の復習をしている。
- (46) 普段の授業では、本やインターネットを使って、グループで調べる活動をよく行っている。

など

【学校用質問紙調査】

- (47) 総合的な学習の時間で、課題の設定から始まる探究の過程を意識した指導を行っている。(新規調査項目)
- (59) 平成24年度全国学力・学習状況調査や独自の調査等の結果について、保護者や地域の人たちに公表や説明を行っている。
- (60) 平成24年度全国学力・学習状況調査や独自調査、学校評価の結果等を踏まえた学力向上の取組を保護者等に働きかけている。
- (69) 前年度に、算数の授業において、チームティーチングによる指導を行っている。☆
- (70) 第4学年のときに、算数の授業において、チームティーチングによる指導を行っている。☆

イ 函館市が低い傾向を示した項目

【児童用質問紙調査】

- (8) 普段(月～金曜日)7時以降に起床している。
- (12) 普段(月～金曜日)、1日当たり3時間以上、テレビゲームをしている。
- (19) 本を読んだり、借りたりするために、学校図書館や地域の図書館に行く。☆
- (31) 今住んでいる地域の行事に参加している。

など

【学校用質問紙調査】

- (84) 保育所や幼稚園との連携を行っている。
- (88) 前年度までに、博物館や科学館、図書館を利用した授業を行っている。
- (92) 学習支援ボランティアの仕組みにより、保護者等が様々な活動に参加している。
- (94) 教職員が、勤務先の学校の地域や住んでいる地域の活動や行事に参加している。(新規調査項目)
- (105) ホームページの開設・更新・情報提供をしている。

② 中学校
ア 函館市が高い傾向を示した項目

【生徒用質問紙調査】

- (27) 家で、学校の授業の復習をしている。☆
- (52) 国語の勉強は好きである。☆
- (55) 読書は好きである。

など

【学校用質問紙調査】

- (29) 前年度までに、授業の冒頭で目標を生徒に示す活動を計画的に取り入れている。(新規調査項目)
- (52) 平成24年度全国学力・学習状況調査や独自の調査等の結果について、保護者や地域の人たちに公表や説明を行っている。
- (53) 平成24年度全国学力・学習状況調査や独自調査、学校評価の結果等を踏まえた学力向上の取組を保護者等に働きかけている。
- (89) 数学の指導として、前年度までに、保護者に対して生徒の家庭学習を促すような働きかけを行っている。☆
- (108) 校長は、校内の授業を積極的に参観している。

イ 函館市が低い傾向を示した項目

【生徒用質問紙調査】

- (12) 普段(月～金曜日)、1日当たり3時間以上、テレビゲームをしている。
- (13) 学校の授業時間以外に、普段(月～金曜日)、1日当たりの学習時間が2時間未満である。
- (31) 今住んでいる地域の行事に参加している。

など

【学校用質問紙調査】

- (61) 前年度に、国語の授業において、チームティーチングによる指導を行っている。☆
- (81) 学習支援ボランティアの仕組みにより、保護者等が様々な活動に参加している。
- (82) 保護者や地域の人々の学習支援ボランティア活動は、学校の教育水準の向上に効果があった。(新規調査項目)
- (94) ホームページの開設・更新・情報提供をしている。
- (95) 保護者からの意見や要望を聞くために、懇談会の開催やアンケート調査を実施している。☆